

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成21年9月10日(2009.9.10)

【公表番号】特表2009-502180(P2009-502180A)

【公表日】平成21年1月29日(2009.1.29)

【年通号数】公開・登録公報2009-004

【出願番号】特願2008-524314(P2008-524314)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 1 2 P	19/04	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 1 2 N	9/00	(2006.01)
C 0 7 K	16/16	(2006.01)
C 0 8 B	37/00	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 1 2 P	19/04	
C 1 2 N	5/00	C
C 1 2 N	9/00	
C 0 7 K	16/16	
C 0 8 B	37/00	Q

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月21日(2009.7.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

細胞により生成される(1,3;1,4)-D-グルカンのレベルを変化させる方法であって、該細胞中の(1,3;1,4)-D-グルカンシンターゼのレベルおよび/または活性を変化させるステップを含む、上記方法。

【請求項2】

細胞中の(1,3;1,4)-D-グルカンシンターゼのレベルおよび/または活性を変化させる方法であって、該細胞中の(1,3;1,4)-D-グルカンシンターゼをコードする核酸の発現を変化させるステップを含む、上記方法。

【請求項3】

細胞中の(1,3;1,4)-D-グルカンシンターゼのレベルおよび/または活性を変化させる方法であって、該細胞中のC s 1 F 遺伝子またはその機能的ホモログの発現を変化させるステップを含む、上記方法。

【請求項4】

(1,3;1,4)-D-グルカンの生成方法であって、単離された(1,3;1,4)-D-グルカンシンターゼをコードする核酸で細胞を形質転換するステップ、および該細胞に該単離された核酸を発現させるステップを含む、上記方法。

【請求項5】

請求項4に記載の方法により生成された、(1,3;1,4)-D-グルカン。

【請求項6】

以下のもの：

(i) 同じ分類群の野生型細胞と比較して変化した(1, 3; 1, 4) - - D - グルカンレベル；

(i i) 同じ分類群の野生型細胞と比較して変化した(1, 3; 1, 4) - - D - グルカンシンターゼのレベルおよび／もしくは活性；ならびに／または

(i i i) 同じ分類群の野生型細胞と比較して変化した(1, 3; 1, 4) - - D - グルカンシンターゼをコードする核酸の発現

のうち、いずれか1以上を示す細胞。

【請求項7】

請求項6に記載の細胞の1以上を含んでなる、多細胞構造物。

【請求項8】

変化した(1, 3; 1, 4) - - D - グルカンレベルを示す穀粒であって、(1, 3; 1, 4) - - D - グルカンシンターゼの変化したレベルおよび／もしくは活性、ならびに／または(1, 3; 1, 4) - - D - グルカンシンターゼをコードする核酸分子の変化した発現を示す1以上の細胞を含んでなる、上記穀粒。

【請求項9】

以下の単離された核酸分子：

(i) (1, 3; 1, 4) - - D - グルカンシンターゼをコードする、単離された核酸分子；

(i i) 配列番号1、配列番号3、配列番号5、配列番号7、配列番号9および配列番号11のいずれかにより表されるヌクレオチド配列を含む、単離された核酸分子；

(i i i) 配列番号1、配列番号3、配列番号5、配列番号7、配列番号9および配列番号11のいずれかにより表されるヌクレオチド配列に対して少なくとも50%同一なヌクレオチド配列を含む、単離された核酸分子；

(i v) 配列番号2、配列番号4、配列番号6、配列番号8、配列番号10および配列番号12のいずれかにより表されるアミノ酸配列をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸分子；

(v) ストリンジエントな条件下で(i)～(iv)のいずれかに記載の単離された核酸分子にハイブリダイズするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸分子；

(v i) (i)～(v)のいずれかに記載の単離された核酸分子のヌクレオチド配列の相補体または逆相補体であるヌクレオチド配列を含む、単離された核酸分子；ならびに／または

(v i i) (i)～(v i)のいずれかに記載の単離された核酸分子のうちのいずれか1つの断片

から成るリストより選択される、単離された核酸分子。

【請求項10】

請求項9に記載の単離された核酸分子を含む遺伝子構築物またはベクター。

【請求項11】

請求項9に記載の単離された核酸分子または請求項10に記載の遺伝子構築物を含んでなる細胞。

【請求項12】

請求項11に記載の細胞の1以上を含んでなる、多細胞構造物。

【請求項13】

以下の単離されたポリペプチド：

(i) (1, 3; 1, 4) - - D - グルカンシンターゼをコードするアミノ酸配列を含む、単離されたポリペプチド；

(i i) 配列番号2、配列番号4、配列番号6、配列番号8、配列番号10および配列番号12のいずれかにより表されるアミノ酸配列を含む、単離されたポリペプチド；

(i i i) 配列番号2、配列番号4、配列番号6、配列番号8、配列番号10および配列番号12のいずれかにより表されるアミノ酸配列に対して少なくとも50%の同一性を

示すアミノ酸配列を含む、単離されたポリペプチド；

( i v ) 配列番号 1 、配列番号 3 、配列番号 5 、配列番号 7 、配列番号 9 および配列番号 11 のいずれかにより表されるヌクレオチド配列によりコードされるアミノ酸配列を含む、単離されたポリペプチド；ならびに / または

( v ) ( i ) ~ ( i v ) のいずれか 1 つに記載の単離されたポリペプチドの断片から成るリストより選択される、単離されたポリペプチド。

【請求項 1 4】

請求項 1 3 に記載の単離されたポリペプチドまたはその断片に対して生起された、抗体またはそのエピトープ結合性フラグメント。